

集落協定の主な取組事例

○営農集団と連携した共同活動

かめいど

亀井戸集落協定(備前市)

協定面積：4.4ha 交付金額：54万円

農地や農業用施設の維持管理が年々大きな負担となる中、市からの提案を受け、地理的に隣接しており、連携が可能な亀井戸集落と三松営農集団が統合する形で設立した協定で、事務は亀井戸集落が担い、草刈や水路管理等の共同作業は両者で実施することで、農地等の維持管理の負担軽減を図っている。

また、市の農機具貸出事業による草刈機の無償貸与を活用することで、草刈作業の効率化やコスト削減に努めており、将来の自走式草刈機の導入に向けた資金積立を行っている。

【主な取組実績】

- 営農集団と連携した草刈や水路管理
- 市の農機具貸出事業の活用



集落ぐるみの水路掃除



市の農機具貸出事業の活用

○地域住民による事務支援

やまだたに

山田谷集落協定(総社市)

協定面積：1.1ha 交付金額：23万円

総社市で最も小面積の集落協定(総社市平均面積:6.7ha)であり、これまで山田営農組合の協力もあり、地域で農地を維持してきたが、高齢化により構成員が減少し、第6期(令和7年度)から事務作業の担い手確保が課題となった。

そこで、地域住民の元会社員が事務担当として参加することで農家が活動に専念できる体制を構築した。なお、第6期の体制整備単価(10割)の要件「多様な組織等の参画」を活用し、増額される単価分を共同取組活動費に充当している。

【主な取組実績】

- 事務作業の集約による省力化
- 農道・水路等の維持管理・整備



共同活動に向けた話し合い



共同の草刈作業

○都市部との農村交流や黒大豆の地域資源活用

きたしょうひがし

北庄東集落協定(久米南町)

協定面積：23.1ha 交付金額：762万円

つなぐ棚田遺産に選ばれている北庄地区にある協定。棚田地域振興活動加算を活用し、伝統的な田植え、稲刈りの体験イベントや、農業遺産(サイフォン)の見学など、地域の子供達への伝統文化の継承を行っている。また、都市部の子供達を対象とした農作業イベントを開催し、都市農村交流にも取り組んでいる。

他に、汎用コンバインの共同利用や、集落協定内で収穫された黒大豆の味噌加工・販売などの地域資源活用にも取り組んでいる。

【主な取組実績】

- 子どもの農作業体験や都市部との農村交流
- 特産物の黒大豆の地域資源活用



都市農村交流による農作業体験



黒大豆味噌の加工・販売